

『「薬物ダメ」心の準備を』

学校で薬物乱用防止教室がありました。「危険な薬物なんて私が使うわけがないから、こんな話は聞かなくても平気だ」と思っていました。

しかし講師のお話で、普通に暮らす人でも友人、先輩に誘われるなどちょっとしたきっかけで、薬物に依存してしまう可能性がある我知道了。一度手をつけたらなかなかやめられないし、家族にも迷惑をかけ、さらには高額なために人をだましたり犯罪に手を染めてしまったりすることもある、とわかりました。

私は薬物で将来を台無しにしたくないし、なりたかった職業に就けなくなるのは嫌です。もし誰かに誘われてもきっぱり断れるよう、心の準備が大切だと思いました。

3年生 K・I (2025. 4. 1 読売新聞)